

コシヒカリ、新之助の出穂期は2日程度遅れる！ コシヒカリは2回目穂肥を確実に施用！ 基肥一発施肥は葉色で追加穂肥の要否を判断！

1 生育状況 (7月20日現在)

コシヒカリ		草丈「やや長」	茎数「並」	葉数の進み「並」	葉色「やや濃」
新之助		草丈「やや長」	茎数「少」	葉数の進み「やや早」	葉色「濃」
品種		草丈 (cm)	茎数(本/m ²)	葉数(葉)	葉色(SPAD 値)
コシヒカリ (調査点数 10)	本年値	80	375	12.1	35.5
	指標比・差	101 %	91 %	- 0.2	+ 1.7
新之助 (調査点数 5)	本年値	69	463	12.6	37.0
	指標比・差	106 %	84 %	+ 0.4	+ 3.0

2 今後の天気 (7月18日～8月17日：新潟地方気象台7月16日発表)

期間の前半は降水量が多く、日照時間が少ない状態が続く見込み
 確率の高い予想 気温：平年並 降水量：多い～平年並 日照時間：少な

3 出穂期予測と穂肥時期・施用量のめやす (7月20日現在)

品種名	出穂期	穂肥時期のめやす(出穂前日数)		合計窒素量 (kg/10a)
		1回目	2回目	
コシヒカリ	8/6	葉色淡い場合のみ 7/22 (15)	7/27 (10)	1～3
新之助	8/12	7/22～7/25 (21～18)	7/31～8/2 (12～10)	2

※コシヒカリ 5/5 植え、新之助 5月中旬植えを想定

4 今後の栽培管理

- (1) コシヒカリの2回目の穂肥は、後期栄養を維持するために出穂10日前(1回目穂肥を遅めに施用した場合は、1回目の7日後)に確実に施用する。
- (2) コシヒカリの基肥一発施肥において、葉色が低下し、出穂期の葉色値(SPAD 値)が32～33を下回ると予想される場合に、出穂10日前頃に追加穂肥を施用する。
- (3) 新之助の1回目穂肥は、出穂21～18日前に施用する。
- (4) いもち病の発生が管内各地で確認されているので注意する。コシヒカリBL以外の品種で発生が確認された場合は、液剤か粉剤で直ちに防除する。

メルマガ登録募集中！

登熟期のフェーン発生情報を直接提供します

件名「作物技術情報メルマガ登録希望」、
本文に「名前」「住所」「電話番号」をご記入ください。

〈申込先〉 ngt112130@pref.niigata.lg.jp 又はQRコードから！

